

『愛川町野球協会協会』の紹介

設立年月日 昭和 21 年 9 月

会 員 数 1,060 人

愛川町体育協会が、ここに創立 30 周年を迎えられたことを心からお祝いを申し上げます。

創立 30 周年記念誌を発刊に伴い、愛川町野球協会の紹介をいたします。

終戦後の世相が混乱している昭和 21 年、青少年は夢も希望もないような状況下で、放っておけばどこへ行ってしまかわからない若者が多く、非行防止と健全なる体育向上にと、荒廃した郷土の半原で青少年の仲間を集め野球チームを結成し、野球協会を発足させた。

その当時は、食料はもちろん物資不足で、ユニホームはシャツか軍服、用具のスパイクは短靴を利用しての手作りのものや地下足袋、グローブは布で作った自家製のものがほとんどで、戦前に使用していた皮製品の用具は非常に貴重で大切にしたものです。

昭和 22 年 4 月に協会が主催する第 1 回野球大会を開催しました。記録が定かでないので参加チームは不明だが、第 1 回大会の優勝チームは「田代ライオンズ」でありました。

この第 1 回大会を契機に、各地区にチームを作る気運が高まり、年々チーム数が増大し、聞くところによると、大会当初は半場小学校の校庭や田代小学校の校庭が会場として使われた時代もあったそうです。

昭和 40 年当協会の結成当時から念願でありました神奈川県野球連盟への加入が認められ、県連愛川支部として承認された。このことは、対外的にも一人前の組織として認められたことであり、記念すべき日となりました。

内陸工業団地の完成により、登録数も急激に増加し、強豪号チームが増え、野球レベルもそれにつれて向上しました。

昭和 41 年には、協会設立 20 周年を迎え成人となった記念式典を実施しました。

昭和 50 年には、町体育協会の発足と同時に本協会も加入しました。昭和 54 年 5 月学童部が発足した。平成 8 年には、協会創立 50 周年迎え記念式典を挙行致しました。そして、平成 18 年度の春季野球大会の中で創立 60 周年にあたり、協会運営に功労のあった役員、選手の表彰を行いました。こうした協会が歩んできました実績と平成元年に「町民みなスポーツの町」を宣言したことにより町民の関心は高まりをみせ、平成 18 年度の協会登録数は、一般の部では、A 級クラス 4 チーム、B 級クラス 8 チーム、C 級クラス 33 チームの 45 チーム 785 名が登録され、壮年では、8 チーム 135 名、そして学童部 7 チ-

△ 140名の総勢 1,060名が登録されて、他に役員・事務局 27名、審判員 17名により、毎年2回秋季、春季大会を開催しております。

町体育協会のご援助や諸先輩を始め関係者の熱意あるご指導の下、各クラス別の県大会に出場し優秀な成績を残すことができ 60年の歴史を積み重ねてきました。関係者の皆さんに衷心から感謝申し上げます。

終わりに、町体育協会のこれまでの業績に深甚なる敬意を表するとともに、貴協会のますますのご発展を心からご祈念申し上げます。